

SIT+KU+AIT+SUT gPBL: 次世代の土木技術者が果たすべき役割に関するワークショップ

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2022年03月01日 ~2022年03月08日	日本	カセサート大学 アジア工科大学 スラナリー工科大学	<ul style="list-style-type: none"> 土木工学科 社会基盤学専攻 学部1年生 学部2年生 学部3年生 学部4年生 修士1年生 修士2年生 	(芝浦工業大学) 学生28名、学生バイト6名、 教員1名、職員1名 (カセサート大学) 学生26名、教員3名、 職員8名 (アジア工科大学) 学生16名、教員1名、 職員1名 (スラナリー工科大学) 学生6名、教員1名 (工学院大学) 学生1名	稲積 真哉(土木工学科)



図1 オープニングセレモニー1

Zoomによるオンラインにおいて、“Next-Gen Civil Engineering(次世代の土木技術者が果たすべき役割)”をテーマとしたグローバルPBLを実施した。当該グローバルPBLでは、本学(SIT)から土木工学科を中心に28名、カセサート大学から26名、アジア工科大学大学院大学から16名、ならびにスラナリー工科大学から6名の計76名の土木系学生が参加した。そして、当該グローバルPBL期間中は、各日午前における特別講演などの全体イベントに加え、各日午後には8グループに分かれた各グループで活動を行った。グループ活動では、テーマである“Next-Gen Civil Engineering(次世代の土木技術者が果たすべき役割)”を各グループ内で共有・議論した。その成果を披露するために開催された最終発表会では、学生らしい斬新な発想が随所に盛り込まれた発表内容が多く、全ての参加者は土木工学のニューノーマルを創造することができた。全体イベントでは、タイでも日本でも有名な地盤工学者であるProf. Dr. Suttisak Soralump(Kasetsart University)から特別講演をいただいた。また、三信建設工業株式会社のご厚意により、オンライン技術見学会も催された。



図2 オープニングセレモニー2

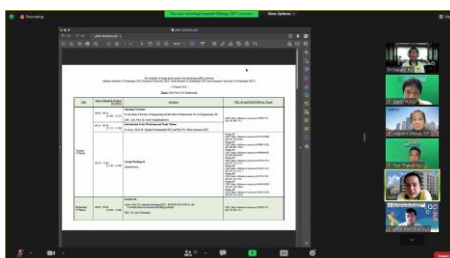


図3 スケジュール紹介



図4 特別講演1

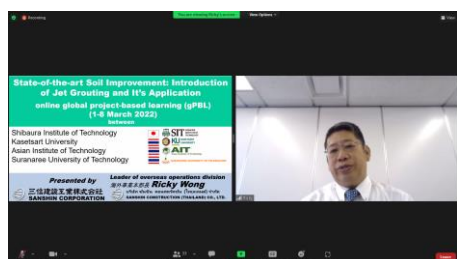


図5 特別講演2



図6 最終発表